

※ 応援団登録していただいた方には郵便又はメールでお届けしています。

令和4年12月発行

広尾町コミュニティ・スクール

広尾っ子応援団だより (No.59)

広尾っ子応援団本部事務局（教育委員会社会教育課）電話 01558-2-0181



重点教育目標を目指した授業の様子

11月に小・中学校で行われた重点教育目標を目指した研究授業の様子を紹介します。それぞれの授業では、懸命に学ぶ子どもたちの姿がありました。

【広尾小学校：11月16日～2年1組、4年1組、6年1組、いずれも国語の授業】

2年生は「さけが大きくなるまで」の学習で、さけが成長していく様子について順序よく読み取り、大きくなっていく移り変わりを学びました。子どもたちは、タブレットも上手に使いながら懸命に考えていました。

4年生は「ウミガメの命をつなぐ」の学習で、各段落の要点を見つけて要約文を書きました。子どもたちは、より分かりやすい要約文にするための工夫を考えていました。仲間と積極的に交流して理解を深める姿もありました。

6年生は「僕の世界、君の世界」の学習で、筆者の思いや考えとなっている箇所を見つけてノートにまとめていました。子どもたちは、論説文という難しい文章を懸命に読み、内容を理解しようと取り組んでいました。



〈2年1組〉



〈4年1組〉



〈6年1組〉

【広尾中学校：11月29日～1年A組、体育の授業】

マット運動の学習で、生徒たちは「倒立」に挑戦しました。はじめに、倒立で大切な動作を見本の動画で確認した後、補助倒立、壁倒立、三点倒立、補助なし倒立のグループに分かれ練習をしました。

生徒はタブレットを活用し、互いの動きを動画に撮って確認するなど工夫をしながら取り組んでいました。進んで技に取り組む姿が見られ、運動への関心が高いことが分かりました。



地域の協力を受けた学習活動の紹介

総合的な学習の時間には「地域を学ぶ学習」があり、地域の皆さんに協力していただく機会があります。ただコロナ禍になり、これまで学校では地域の協力を得た活動を自粛していましたが、感染防止対策を取りながらできる範囲で工夫した活動を進めています。特に、中学校では職場体験学習が今年度再開され、生徒のキャリア教育の推進に役立つことになりました。

〈広尾中学校：2年生「地域の仕事を体験して」〉

10月に町内の企業や施設での職場体験学習を行いました。多くの事業所が生徒の受け入れに協力していただきました。生徒一人一人は貴重な体験、経験ができ仕事に対する意識も高まったことでしょう。（写真は学習内容の発表会の様子）



〈広尾中学校：3年生「持続可能な町づくりへの提案」〉

広尾町の産業や観光などの状況を調べ、将来の町づくりについて考えました。調査については、役場や事業所の方々の協力を得ることができ、学習活動も深まったと思います。生徒はこれからの町のあり方にも思いをもちました。（写真は学習内容の発表会の様子）



〈広尾小学校：5年生「広尾町の漁業の実際とこれから」〉

現在の広尾町の漁業の様子について、漁業に携わっている方や役場の方を講師に招き学習しました。子どもたちは、お話を聞いたり質問をしたりして学習を深めました。広尾小ではこれまでも継続してまちの漁業について学習しています。



輝け広尾っ子：応援メッセージの紹介

まちの広報12月号に、豊似地区文化・音楽祭で高校生が書道パフォーマンスをした様子が出ていました。大きな紙に言葉が力強く、立派に書かれていました。その中に大きく「笑顔」の字がありました。コロナがはやり、いつもマスクをしていて、人の笑い顔が見えなくなってしまっただいぶたちました。生徒さんの書道から元気をもらいましたよ。ありがとう。

（町内、80代、女性、12月7日受取）